



## 平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 ホシザキ電機株式会社  
 コード番号 6465 URL <http://www.hoshizaki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鈴木 幸彦  
 (氏名) 本郷 正己

上場取引所 東 名

TEL 0562-96-1320

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	157,061	14.0	18,218	22.1	21,950	47.3	12,865	50.0
24年12月期第3四半期	137,827	5.8	14,918	17.8	14,906	20.8	8,574	21.4

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 15,902百万円 (85.7%) 24年12月期第3四半期 8,562百万円 (43.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	178.19	177.79
24年12月期第3四半期	118.89	118.68

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	228,451	141,208	61.3
24年12月期	201,787	126,389	62.6

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 139,967百万円 24年12月期 126,244百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年12月期	—	0.00	—		
25年12月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(平成25年11月8日)公表いたしました「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	201,500	12.7	19,300	17.1	22,800	15.3	13,100	16.2	181.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) Acos Macom Industria e Comercio Ltda. 、除外 1社 (社名)  
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無  
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	72,232,250 株	24年12月期	72,179,250 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	578 株	24年12月期	523 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	72,202,688 株	24年12月期3Q	72,121,903 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成25年7月29日発表の通期業績予想に関する変更はございません。なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細につきましては、[添付資料]P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 企業結合等関係 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内の経済環境は、経済対策、金融政策の実施により、企業収益は大企業を中心に改善する等、景気は緩やかに回復してきております。

海外におきましては、米国において引き続き、緩やかに景気回復基調が続いております。欧州・アジアにおいては、一部景気底打ちの傾向が見られる一方で、経済環境は依然不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましても、主要販売先であるフードサービス産業において、企業間における競争の激化等により厳しい環境が続く一方で、国内を中心とした景気回復を追い風に顧客の設備投資需要が回復してまいりました。

このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、既存顧客との関係強化及び新規顧客の開拓等に取り組んでまいりました。海外では、米州、欧州・アジアにおいて、主力製品の拡販に努めました。また、国内、海外において原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,570億61百万円（前年同期比14.0%増）、営業利益182億18百万円（同22.1%増）、経常利益は、為替差益30億76百万円の計上等により219億50百万円（同47.3%増）となりました。また、四半期純利益は、128億65百万円（同50.0%増）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間において、ブラジルのAços Macom Indústria e Comércio Ltda.を新たに連結の範囲に含めており、同社を従来の報告セグメントのうち「北中米」に含めることとしたため、当第3四半期連結累計期間より報告セグメントの名称を「北中米」から「米州」に変更しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

日本におきましては、業務用冷蔵庫や製氷機、食器洗浄機等の拡販、その他の新規顧客への積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、売上高は1,174億50百万円（前年同期比5.3%増）、セグメント利益は150億67百万円（同20.9%増）となりました。

#### ②米州

米州におきましては、製氷機や業務用冷蔵庫の拡販を推進しました。また、米国の食器洗浄機メーカー Jackson WWS, Inc. を連結の範囲に含めました。その結果、売上高は303億23百万円（前年同期比36.5%増）、セグメント利益は44億74百万円（同47.7%増）となりました。

#### ③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の積極的な拡販に努めてまいりました。また、韓国のHoshizaki Korea Co., Ltd. 及びインドのWestern Refrigeration Private Limitedを連結の範囲に含めました。その結果、売上高は132億53百万円（前年同期比74.3%増）、セグメント利益は9億83百万円（同46.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ266億64百万円増加し、2,284億51百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ145億46百万円増加し、1,566億20百万円となりました。主な要因は、有価証券が減少しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ121億18百万円増加し、718億31百万円となりました。主な要因は、有形固定資産、のれん、投資その他の資産の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ118億46百万円増加し、872億43百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ108億77百万円増加し、673億32百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ9億68百万円増加し、199億10百万円となりました。主な要因は、退職給付引当金の増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ148億18百万円増加し、1,412億8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金、為替換算調整勘定、少数株主持分の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、平成25年7月29日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、Aços Macom Indústria e Comércio Ltda.の持分を取得したため、新たに連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	98,504	101,342
受取手形及び売掛金	18,529	26,129
有価証券	5,314	3,202
商品及び製品	7,384	8,780
仕掛品	2,101	2,595
原材料及び貯蔵品	5,096	7,138
その他	5,228	7,545
貸倒引当金	△84	△114
流動資産合計	142,074	156,620
固定資産		
有形固定資産	37,909	40,251
無形固定資産		
のれん	6,664	13,262
その他	5,231	7,303
無形固定資産合計	11,896	20,566
投資その他の資産	9,907	11,013
固定資産合計	59,712	71,831
資産合計	201,787	228,451
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,727	13,116
未払法人税等	5,064	5,688
賞与引当金	2,335	6,625
その他の引当金	878	1,057
その他	38,449	40,844
流動負債合計	56,455	67,332
固定負債		
退職給付引当金	13,398	13,717
その他の引当金	789	855
その他	4,755	5,337
固定負債合計	18,942	19,910
負債合計	75,397	87,243

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,850	7,882
資本剰余金	14,372	14,404
利益剰余金	109,279	119,979
自己株式	△0	△0
株主資本合計	131,501	142,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58	125
為替換算調整勘定	△5,197	△2,424
その他の包括利益累計額合計	△5,256	△2,298
少数株主持分	144	1,240
純資産合計	126,389	141,208
負債純資産合計	201,787	228,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	137,827	157,061
売上原価	83,626	94,663
売上総利益	54,200	62,398
販売費及び一般管理費	39,282	44,180
営業利益	14,918	18,218
営業外収益		
受取利息	259	294
受取配当金	11	8
為替差益	—	3,076
その他	345	518
営業外収益合計	617	3,899
営業外費用		
支払利息	9	42
為替差損	548	—
その他	71	124
営業外費用合計	629	166
経常利益	14,906	21,950
特別利益		
固定資産売却益	2	2
特別利益合計	2	2
特別損失		
固定資産売却損	3	24
固定資産廃棄損	44	18
減損損失	16	—
その他	—	1
特別損失合計	64	44
税金等調整前四半期純利益	14,843	21,908
法人税、住民税及び事業税	8,354	11,028
法人税等調整額	△2,077	△2,078
法人税等合計	6,276	8,949
少数株主損益調整前四半期純利益	8,567	12,958
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7	93
四半期純利益	8,574	12,865



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,567	12,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	184
為替換算調整勘定	△31	2,759
その他の包括利益合計	△4	2,944
四半期包括利益	8,562	15,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,566	15,823
少数株主に係る四半期包括利益	△4	79

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	109,064	21,925	6,837	137,827	—	137,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,485	281	768	3,535	△3,535	—
計	111,550	22,207	7,605	141,363	△3,535	137,827
セグメント利益	12,463	3,029	669	16,162	△1,243	14,918

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,243百万円には、のれんの償却額△999百万円、無形固定資産等の償却額△327百万円、棚卸資産の調整額△95百万円、その他セグメント間取引の調整等178百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	114,769	29,844	12,447	157,061	—	157,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,680	478	805	3,965	△3,965	—
計	117,450	30,323	13,253	161,027	△3,965	157,061
セグメント利益	15,067	4,474	983	20,525	△2,307	18,218

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,307百万円には、のれんの償却額△1,939百万円、無形固定資産等の償却額△363百万円、棚卸資産の調整額△148百万円、その他セグメント間取引の調整等144百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第3四半期会計期間において、ブラジルのAços Macom Indústria e Comércio Ltda.を新たに連結の範囲に含めております。その数値を従来の報告セグメントのうち「北中米」に含めることとしたため、当第3四半期連結累計期間より報告セグメントの名称を「北中米」から「米州」に変更しております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間についても、変更後の名称で表示しております。

4. 「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更による当第3四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(6) 企業結合等関係

(取得による企業結合)

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業内容

名 称 : Aços Macom Indústria e Comércio Ltda.

事業内容 : ブラジルにおけるフードサービス機器及び業務用冷蔵庫の開発・製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

製氷機を含む当社グループ製品のブラジル国内での製造・販売、当社の支援によるAços Macom Indústria e Comércio Ltda. の製品開発力強化、生産性及び品質改善等のシナジー効果の創出。

(3) 企業結合日

平成25年7月19日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とした持分の取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

100% (内、間接所有5%)

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価とする持分取得であるため。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び内訳

取得の対価 5,997百万円

取得に直接要した費用 85百万円

---

取得原価 6,083百万円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

5,869百万円

なお、のれん金額は、取得原価の配分が完了していないため、合理的な情報に基づき暫定的に算定されたものであります。

(2) 発生原因

取得原価が取得した資産及び引き受けた負債の純額を上回ったため、その超過額をのれんとして計上しております。

(3) 償却方法及び償却期間

15年間にわたる均等償却